

令和四年度 日本植物病理学会関東部会プログラム

オンライン開催（令和4年9月15～16日）

特別講演

生物多様性条約に則った微生物の輸入及び日本産微生物の海外利用について

独立行政法人製品評価技術基盤機構 船曳理恵 氏

座長：月星隆雄（農研機構）

1. ○河下美都里¹, 櫻井美希¹

(¹ ツムラ)

Alternaria sp. sect. *Alternata* によるホソバオケラ黒斑病（新称）

2. ○佐藤豊三^{1,2}, 森脇丈治³, 佐藤 衛⁴

(¹新潟食農大, ²医薬健康研薬植セ, ³農研機構九冲農研, ⁴農研機構資源研)

Colletotrichum 属菌の分子再同定による炭疽病の病原学名変更

3. ○野澤俊介¹, 高田美輝¹, ラレーン A ナレット², 奥井慶樹³, 給田茂哉³, レナト レイズ⁴,
アルビンディア G ジョニシオ⁵, 渡辺京子¹

(¹玉大農, ²UTPI, ³UJC, ⁴CLSU, ⁵PHilMech)

Fusarium 属菌の新種によるバナナ品種‘キャベンディッシュ’の萎凋病（病原追加）

座長：佐藤豊三（新潟食料農業大学）

4. ●陰山優花¹, 大里修一¹

(¹ 明治農)

神奈川県産オリーブにおける炭疽病菌の収集及び調査

5. ●平川真緒¹, 加藤 寛¹

(¹ 高崎健大農)

強病原性イチゴ炭疽病菌株に特異的な LAMP 法の開発

座長：宮田伸一（農研機構）

6. ○西口 徹¹, 岩本 健¹, 吉越瑞奈¹, 吉水芳織¹, 上松 寛¹, 柳澤広宣¹

(¹ 横浜植防)

Dickeya fangzhongdai によるファレノプシス属苗の軟腐病（病原菌名変更）

7. ○岩本 健¹, 西口 徹¹, 吉越瑞奈¹, 吉水芳織¹, 上松 寛¹, 柳澤広宣¹

(¹ 横浜植防)

中国から輸入されたアガウエ属苗から発見された *Dickeya zeae* による軟腐病（新称）

8. ●向川こひめ¹, 宮地 駿¹, 中島雅己¹, 古谷綾子²

(¹茨大農,²茨大遺伝子)

アブラナ科黒腐病菌に拮抗する葉面細菌の探索

座長：森山裕充（東京農工大学）

9. ●鈴木誠人¹, 岩渕 望¹, 藤本祐司², 鈴木拓海¹, 松本旺樹¹, 本橋朋大¹, 宮崎彰雄¹, 前島健作¹, 難波成任¹, 山次康幸¹

(¹東大院農,²立教大理)

clover yellow mosaic virus によるシロクローバモザイク病（病原追加）

10. ○岩渕 望¹, 丸山紀子¹, 西川雅展¹, 二條貴通¹, 吉田哲也², 北沢優悟¹, 前島健作¹, 難波成任¹, 山次康幸¹

(¹東大院農,²農研機構生物研)

国内のチャノキに感染する tea plant necrotic ring blotch virus の全ゲノム解析

11. ●山口拓真¹, 三ッ國佳祐², 小野晶子², 鈴木智大², 西川尚志¹, 煉谷裕太郎¹

(¹宇都宮大院,²宇都宮大バイオ)

栃木県産ガイラルディア潜在ウイルスの全塩基配列および宿主範囲の解析

座長：中島雅己（茨城大学）

12. ○坂田七海¹, 白石菜奈美², 齊藤悠香², 河本晴香³, 石賀貴子¹, 臼杵義侑², 山下祐司¹, 石賀康博¹

(¹筑波大生命環境,²筑波大院生命地球,³筑波大生物資源)

セルロースナノファイバー葉面処理はキャベツ黒斑細菌病の抑制に寄与する

13. ○竹山さわな¹, 久保田健嗣¹

(¹農研機構植防研)

ナスにおける tomato brown rugose fruit virus (ToBRFV) の全身感染性および種子からの検出

座長：久保田健嗣（農研機構）

14. ○石井英夫¹, 山岡裕一¹

(¹筑波大生命環境)

日本産 *Corynespora cassiicola* 菌株からの cassiicolin 遺伝子 (Cas) 及び iPBS レトロトランスポゾンの PCR による検出

15. ○高井裕一郎¹, 上松 寛¹, 水野明文¹, 松浦貴之¹

(¹ 横浜植防)

ウェスタンブロットィングによる *Xylella fastidiosa* の血清学的性質の調査

16. ○仁藤史乃¹, 大矢仁志¹, 柳澤広宣¹, 松浦貴之¹

(¹ 横浜植防)

RT-PCR 法による broad bean true mosaic virus の新規種特異的プライマーを用いた検出法の開発

座長: 小松 健 (東京農工大学)

17. ●井藤碧吏¹, 作田康平¹, 福原敏行¹, 内田景子¹, 植松清次¹, 森山裕充¹

(¹ 農工大院農)

森林から採取された疫病菌 *Phytophthora* 属菌に内在する新規ウイルスの探索

18. ○千秋祐也¹, 宇杉富雄¹, 富高保弘¹, 久保田健嗣¹

(¹ 農研機構植防研)

シソモザイクウイルスが感染したシソにおける RNA2 の経時的な消失

19. ○久保田健嗣¹, 新井亜美², 津田新哉²

(¹ 農研機構植防研, ² 法政大植物医科学)

シソモザイクウイルスの感染植物からの抗体による検出とシロイヌナズナへの全身感染

座長: 大里修一 (明治大学)

20. ●大澤武留¹, 武末和穂¹, 工藤健央², 入枝泰樹³

(¹ 信大農, ² 信大院総合理工, ³ 信大学術院 (農))

炭疽病菌の植物侵入時における付着器の機能とメラニン化依存性に関する解析

21. ●松井美紀^{1,2}, 佐々木信光^{1,2}, 松下保彦^{1,2}

(¹ 農工大遺伝子, ² 農工大院農)

エチレン応答性因子 NiERF3 によるジャガイモ X ウイルス増殖抑制効果の解析

22. ●中井宏美¹, 石田浩高¹, 小倉里江子¹, 平塚和之¹

(¹ 横浜国大院環境情報)

発光レポーターを用いた分解モニタリングに基づく JAZ ファミリータンパク質群の特徴づけ

座長: 平塚和之 (横浜国立大学)

23. ○牧 晋太郎¹, 大里修一¹

(¹ 明治大院農)

イネいもち病菌のニトロノ酸モノオキシゲナーゼ 1, 5 による活性酸素種耐性への関与

24. ●田村梨紗¹, 池田千紘¹, 多久和夫², 松下保彦³, 佐々木信光¹
(¹農工大院農,²農工大連合農学研究科,³農工大遺伝子)
エリクターに応答した転写物蓄積とウイルス抵抗性における *N* 遺伝子のイントロン 1 と
2 の重要性

25. ●Nguyen Viet Tru¹, 坂田七海¹, 臼杵義侑¹, 石賀康博¹
(¹University of Tsukuba)
Vt35 plays a central regulatory role in *Pseudomonas savastanoi* pv. *glycinea* pathogenicity
by modulating multiple virulence factors

26. ●藤田茉友¹, 鈴木大河¹, 松下保彦², 佐々木信光¹
(¹農工大院農,²農工大遺伝子)
Dof 型転写因子 BBF3 の過剰発現による TMV の *N* 抵抗性への影響

座長: 外側正之 (静岡県農林環境専門職大学)

27. ○窪田昌春¹, 山中 聡²
(¹農研機構植防研,²アリスライフサイエンス)
バチルス・ズブチリス水和剤成分菌 Y1336 株の培地上における化学農薬感受性

28. ○石山佳幸¹
(¹長野野花試佐久支)
レタスコルキール病に対する感受性の品種間差異と薬剤防除

29. ●小川瑞貴¹, 並木健太郎^{1,2}, 舟橋汰樹¹, 遠矢龍平^{1,2}, 神代 遥¹, 小川聡太¹, 松本史織¹,
前田健太郎¹, 北畑信隆^{1,3}, 齊藤優歩¹, 中野正貴¹, 橋本研志^{1,2}, 倉持幸司^{1,2}, 阿部 洋⁴,
浅見忠男³, 木村成介⁵, 朽津和幸^{1,2}
(¹東京理科大学理工応用生物科学,²東京理科大学理工農理工学際連携,³東京大農学生命科
学,⁴理研,⁵京都産業大学総合生命科学)
植物のジャスモン酸・サリチル酸双方の経路を活性化する化合物の抵抗性誘導効果と作
用機序の解析